

観 点	発行者 9・開隆堂	116・日文
取扱内容	<p>○ 目標の達成を目指す造形遊びをする活動</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・砂や落ち葉に触れながら感じたことを行ったり，紙をねじったり，さいたりする（第1，2学年） ・ビニルに空気を入れつなげたり，段ボールの切り方や組み合わせ方を工夫したりする（第3，4学年） ・場所の形や使われ方を捉えて変身させたり，光と水のよさを生かし，組み合わせで表したりする（第5，6学年） 	
学習指導要領の総則及び各教科の目標，内容等	<p>○ 目標の達成を目指す絵や立体，工作に表す活動</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・絵や指を使った描き方を工夫して絵に表したり，形や色，紙の貼り方を工夫しておめんを作ったりする（第1，2学年） ・色々な布の形や色から作りたいものを考えたり，材料に光を通した感じから，作りたいランプを考えたりする（第3，4学年） ・季節を感じて表したいことや表し方を考えたり，液体ねん土で白くした形から表したいことを考えたりする（第5，6学年） 	
	<p>○ 目標の達成を目指す鑑賞する活動</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・友達の描いた好きなものを見て楽しんだり，たからものの形や色などに気付き，大切にしている理由について友達と交流したりする（第1，2学年） ・作品に描かれた生き物から想像を広げてお話を考えたり，作品の形や色から感じ取ったことについて，互いの見方や感じ方のよさや違いを味わったりする（第3，4学年） ・墨や筆の色々な技から作品のよいところを考えたり，作品に描かれている町の様子から色々なことを想像して，見方や感じ方を深めたりする（第5，6学年） 	
	<p>○ 学習活動における〔共通事項〕の取り扱い</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・身の周りにあるでこぼこを探してこすり出したり，のびした絵の具の形や色から表し方を考えたりする（第1，2学年） ・影の形から表したいことを考えたり，木の触感から感じたイメージの表し方を考えたりする（第3，4学年） ・人の動きや形を捉えて表し方を工夫したり，あったらいいなと思う新製品を考え，協力してアイデアを考え表し，楽しんだりする（第5，6学年） 	

	<p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あなでつながる二つの世界」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに表と裏の二つの世界を考え友だちと話し合い、作品を交流するなど、考えを広げたり深めたりする（第1, 2学年） ・「みんなでつくろうねん土ランド」の題材において、学習課題を設定し見通しをもたせるとともに、どんな作品にしたいのかを考え、友だちと話し合い、アイデアを交流するなど、考えを広げたり深めたりする（第3, 4学年） ・「学校おすすめガイド」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、学校のおすすめしたいものと考え、友だちと話し合い、学校の色々なよさを交流するなど、考えを広げたり深めたりする（第5, 6学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・「カラフルいろみず」の題材において、学習課題を設定し見通しをもたせるとともに、色水を使いながらしてみたいことを考え、友だちと話し合い、色のつくり方を交流するなど、考えを広げたり深めたりする（第1, 2学年） ・「これでかきたい」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、用途に合わせた用具の使い方を考え、友だちと話し合い、用具の使い方を交流するなど、考えを広げたり深めたりする（第3, 4学年） ・「自然を感じるすてきな場所」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、自然の材料の形や色の特徴を考え、場所をどのようにつくりかえるかを交流するなど、考えを広げたり深めたりする（第5, 6学年）
<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の構成・配列・分量等についての工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・箱と箱を組み合わせて立体に表す活動、身近な自然を材料に使って造形遊びをする活動など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成（第1, 2学年） ・枝を材料に使った造形遊び、身の周りで出会う花を絵に表す活動など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成（第3, 4学年） ・学校のお気に入りの場所を絵に表す活動、ビニルひもを使った造形遊びをする活動など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成（第5, 6学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・砂や土の造形遊び、身近な自然を観察する活動など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成（第1, 2学年） ・ひもを使った造形遊び、段ボールを使った立体に表す活動など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成（第3, 4学年） ・日常的に使用する道具に形や色を施す工作や、自然を感じる造形遊びの活動など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成（第5, 6学年）
	<p>○ 内容の分量</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1, 2学年 128ページ（14%増） ・第3, 4学年 128ページ（14%増） ・第5, 6学年 132ページ（18%増） 	<ul style="list-style-type: none"> ・第1, 2学年 132ページ（2%増） ・第3, 4学年 128ページ（ほぼ同様） ・第5, 6学年 138ページ（8%増）
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 児童の学習意欲を高める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いきいきと活動する児童の姿の写真を掲載（全学年） ・地域の伝統文化や材料などを生かした造形活動を取り上げた「みんなのギャラリー」を掲載（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での児童の表情や試行錯誤する情景写真を掲載（全学年） ・全国のさまざまな造形活動や美術館の取組、伝統工芸、美術作品などを掲載（全学年）

	<p>○ 児童が主体的に学習に取り組む工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「図画工作を学ぶ皆さんへ」を掲載（全学年） ・「未来へつながる 図画工作」を掲載（第5, 6学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・「教科書の使い方」を掲載（全学年） ・「図画工作での学びをふり返ってみよう」を掲載（第5, 6学年）
	<p>○ 使用上の便宜</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材ごとに三つの育てたい資質・能力を示した「学習のめあて」を掲載（全学年） ・カラーユニバーサルに配慮（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・題材ごとに三つの育てたい資質・能力を示した「学習のめあて」を掲載（全学年） ・カラーユニバーサルに配慮（全学年）
<p>指導上の配慮等</p>	<p>○ 地域教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「みんなのギャラリー」で、札幌市の「おおきなこどもにんぎょう」（第1, 2学年）, 「雪の世界遺産」（第3, 4学年）を掲載 ・「つながるぞうけい」で、札幌市の「スライドマウンテン」（第3, 4学年）を掲載 ・「形の中に入ってみると」で、美唄市の「安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄」（第5, 6学年）を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・「けずって見つけたいい形」で、札幌駅の「妙夢」（第5, 6学年）を掲載 ・「美術館へ行こう」で、札幌芸術の森美術館の「ハロー！ミュージアム」（第5, 6学年）を掲載 ・「ミニ・アートカード」で、糠平湖の「アイスバブル」（第5, 6学年）を掲載 ・「もようから見つけて」で、公益財団法人アイヌ民族文化財団の「アットゥシ」（第5, 6学年）を掲載
	<p>○ ICTの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵を描く活動をタブレット端末での活動に置き換えた作品例を掲載するなどの工夫（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・撮影する, 録音する, 描き込むなどの, 効果的な端末の活用方法を提案する工夫（全学年）
	<p>○ 小中連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「未来へつながる図画工作」で、図画工作の学びが中学校では美術や技術・家庭（技術分野）につながることを示されるとともに、社会で活躍するさまざまな職業の人へのインタビュー内容を掲載（第5, 6学年下） 	<ul style="list-style-type: none"> ・「図画工作での学びをふり返ってみよう」の「創造し続けるあなたへ」で、中学校へ向けてのメッセージを掲載（第5, 6学年下）
<p>本市児童の学習の状況等</p>	<p>○ 材料や用具に関心をもち、楽しく想像しながら学習を進める力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習のめあて」で学習の見通しを明確に示し、発想や構想を支える単元構成の配慮（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・「わざのひきだし」で、さまざまな表現方法を紹介するなど、発想や構想を支える単元構成の配慮（全学年）
	<p>○ 児童同士が対話などの交流を通して感じ方や考え方を深める力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞の題材を4～6ページとし、幅広い授業展開を可能にするなどの配慮（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・どの題材でも鑑賞を位置付け、友達の作品のよさや美しさを見付ける活動を取り入れ、児童のつぶやきの例を吹き出しで分かりやすくしたり、折込みページに写真やイラストを多数掲載したりする工夫（全学年）
<p>その他</p>		